

平成28年度 中間期決算概要

平成28年11月14日

目次

ハイライト 3

平成28年度中間期決算

<常陽銀行・足利銀行>

◇ 中間期決算のポイント	4
◇ コア業務粗利益	5
◇ 資金利益・役務取引等利益	6
◇ 預貸金 平残・利回り	7
◇ 貸出金(1)(2)	8-9
◇ 預金	10
◇ 資産・負債	11
◇ 預り資産(1)(2)	12-13
◇ 有価証券運用	14-15
◇ 経費・OHR	16
◇ 信用コスト・開示債権	17

平成28年度通期業績見通し

<めぶき F G>

◇ 通期業績見通し(1)(2)	18-19
◇ 自己資本比率・格付け	20
◇ 株主還元	21

統合シナジーの進捗

◇ Day180プラン	22-23
-------------	-------

参考資料

◇ 中間期決算の概要	24
◇ 開示債権・保全率	25
◇ 負ののれんについて	26

ハイライト

【常陽銀行】

28年度中間期決算のポイント

- 資金利益は減少したものの、国債等債券損益の増加等を主因に、中間純利益(単体)は、前年同期比5億円増益。
- 貸出金は、アパートローン、住宅ローンを中心に残高増加。28年9月末の貸出金残高は5兆9,279億円(前年同期末比+1,517億円・年率+2.6%)。貸出金利回りは同8bp低下。

【足利銀行】

28年度中間期決算のポイント

- 金利低下等により、コア業務粗利益は前年同期比減少。有価証券売買益や低水準の信用コストにより、中間純利益(単体)は業績予想を上回る。
- 貸出金は、住宅ローンを中心に残高増加。28年9月末の貸出金残高は4兆2,606億円(前年同期末比+561億円・年率+1.3%)。貸出金利回りは同8bp低下。

【めぶきFG】28年度通期業績見通し・配当予想

- めぶきFG通期純利益は1,550億円を計画(負ののれんの発生益(*)1,150億円程度含む)。
(*)負ののれん発生益については参考資料(P.26)参照
- 平成28年度期末配当予想(1株あたり配当)は、統合記念配当1円を含め6円50銭。
- 新グループとしての成長に向けた資本の確保と株主さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、安定配当を目指す。

中間期決算のポイント

- ◇ 常陽銀行は、資金利益減少の一方、国債等債券損益の増加等を主因に、中間純利益は前年同期比増益。
- ◇ 足利銀行は、資金利益の減少等により減益となるものの、中間純利益は業績予想を上回る。

● 常陽銀行

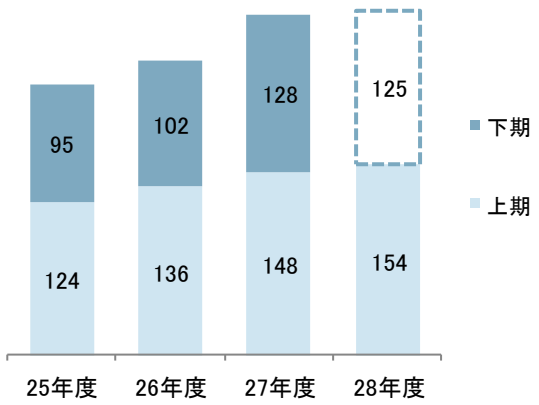
(単位:億円)

項目	単体	前年同期比	増減率	業績予想比
業務純益	234	+29	+14.4%	△15
経常利益	223	+6	+3.1%	+3
中間純利益	154	+5	+3.9%	+4

項目	連結	前年同期比	増減率	業績予想比
業務純益	-	-	-	-
経常利益	241	△0	△0.1%	△3
中間純利益	166	+0	+0.4%	+1

● 常陽銀行(単体)純利益の推移

(単位:億円)



● 足利銀行

● 足利HD

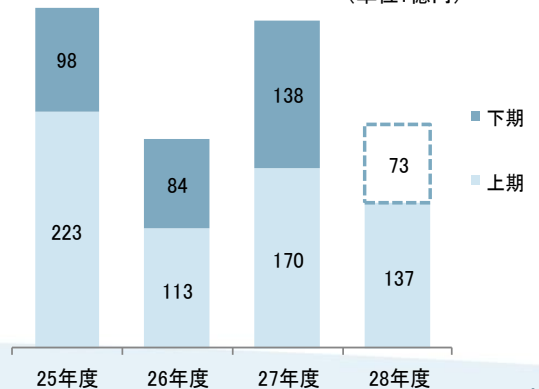
(単位:億円)

項目	単体	前年同期比	増減率	業績予想比
業務純益	204	△3	△1.7%	+29
経常利益	200	△43	△17.6%	+35
中間純利益	137	△32	△19.0%	+22

項目	連結	前年同期比	増減率	業績予想比
経常収益	529	△19	△3.5%	+44
経常利益	186	+12	+6.9%	+56
中間純利益	120	+9	+8.8%	+40

● 足利銀行(単体)純利益の推移

(単位:億円)



● 2行単純合算 (ご参考)

(単位:億円)

項目	単体	前年同期比	増減率	業績予想比
業務純益	438	+25	+6.2%	+13
経常利益	424	△36	△7.8%	+39
中間純利益	292	△26	△8.2%	+27

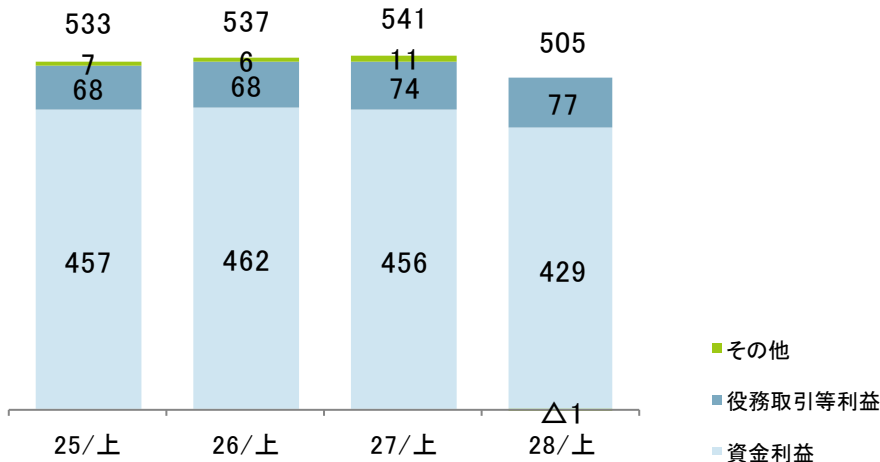
コア業務粗利益

◇ 常陽銀行、足利銀行とも貸出金利回りの低下を主因に、資金利益が減少。
 役務取引等利益は、預り資産関連手数料を中心に減少(*1)。

(*1) 常陽銀行は、住宅ローン団信配当受取金の役務費用への戻入により、前年同期比増加。

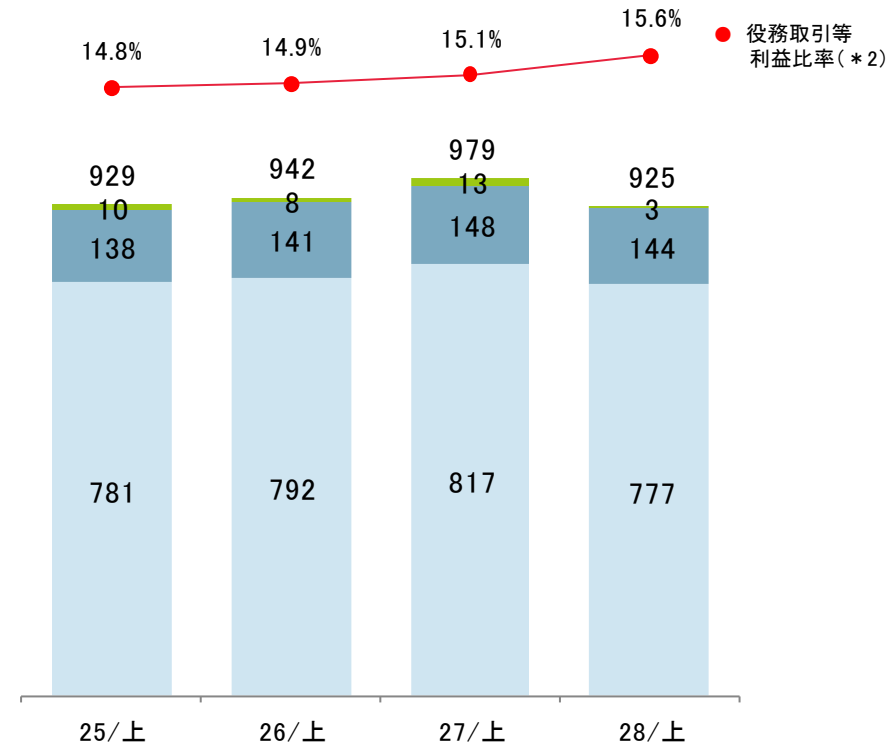
● 常陽銀行

(単位: 億円)



● 2行単純合算

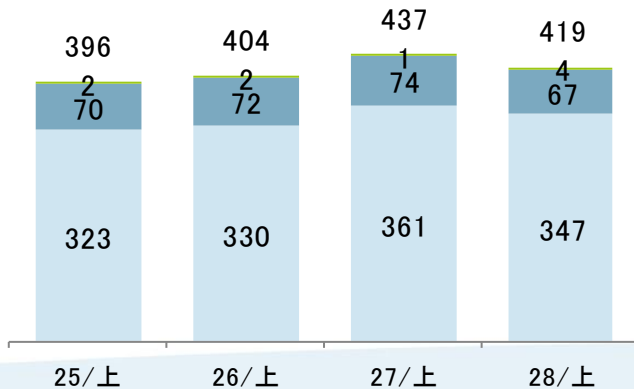
(単位: 億円)



(*2) 役務取引等利益比率 = 役務取引等利益 / コア業務粗利益

● 足利銀行

(単位: 億円)



資金利益・役務取引等利益（トップライン）

● 常陽銀行

(単位: 億円)

	26/上	27/上	28/上	前年同期比
資金利益	462	456	429	△ 26
貸出金利息	340	331	320	△ 11
有価証券利息配当金	143	152	141	△ 11
預金利息(△)	12	14	10	△ 3
市場調達等(△)	8	13	21	+7
役務取引等利益	68	74	77	+3
投資信託・保険手数料	31	33	23	△ 10
ローン関連手数料	7	8	10	+2
為替・口座振替・ATM関連等	59	60	61	+0
住宅ローン団信保険料	△24	△26	△13	+12 *
その他	△5	△3	△4	△ 1

* 26年度まで臨時損益に計上していた住宅ローン団信配当受取金を、27年度第3四半期より役務費用の戻入に変更(28年度上期13億円)。

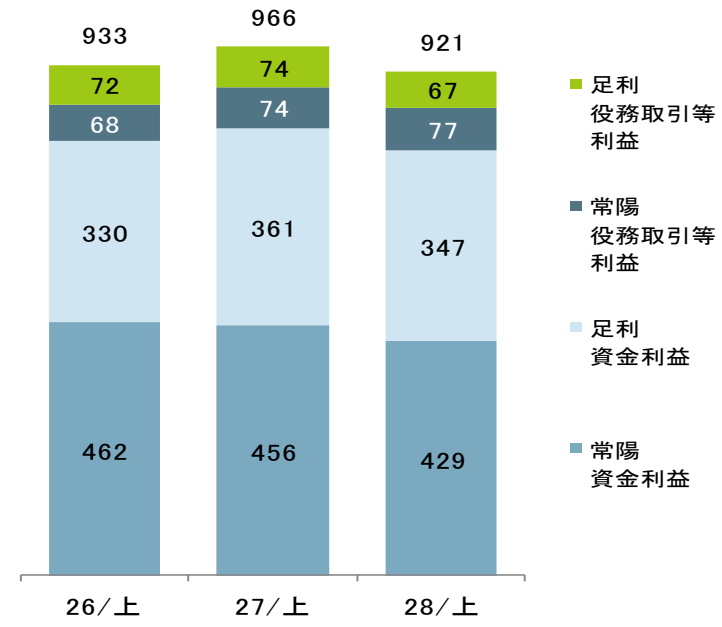
● 足利銀行

(単位: 億円)

	26/上	27/上	28/上	前年同期比
資金利益	330	361	347	△ 13
貸出金利息	275	269	257	△ 11
有価証券利息配当金	65	104	102	△ 2
預金利息(△)	12	11	6	△ 4
市場調達等(△)	△0	0	5	+4
役務取引等利益	72	74	67	△ 6
投資信託・保険手数料	34	36	29	△ 7
ローン関連手数料	18	18	20	+1
為替・口座振替・ATM関連等	35	35	34	△0
住宅ローン団信保険料	△17	△17	△19	△ 1
その他	1	1	2	+1

● 2行単純合算

(単位: 億円)



● 有価証券利息配当金に含まれる私募投信解約益

(単位: 億円)

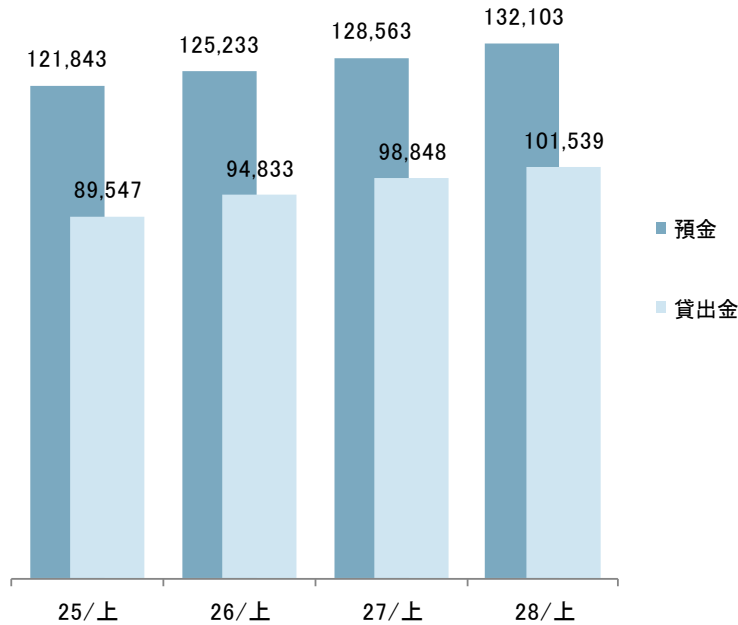
		26年度	27年度	28年度
常陽	上期	4	4	0
	下期	△0	4	-
足利	上期	11	37	31
	下期	-	-	-

預貸金 平残・利回り

預金・貸出金の平残

●2行単純合算

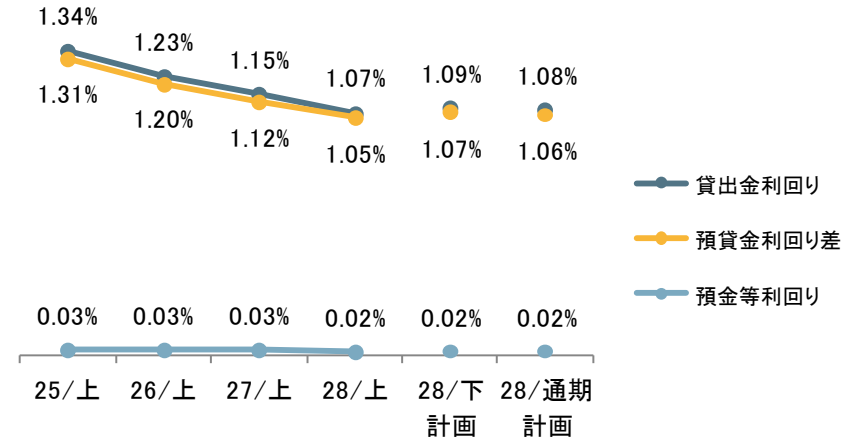
(単位:億円)



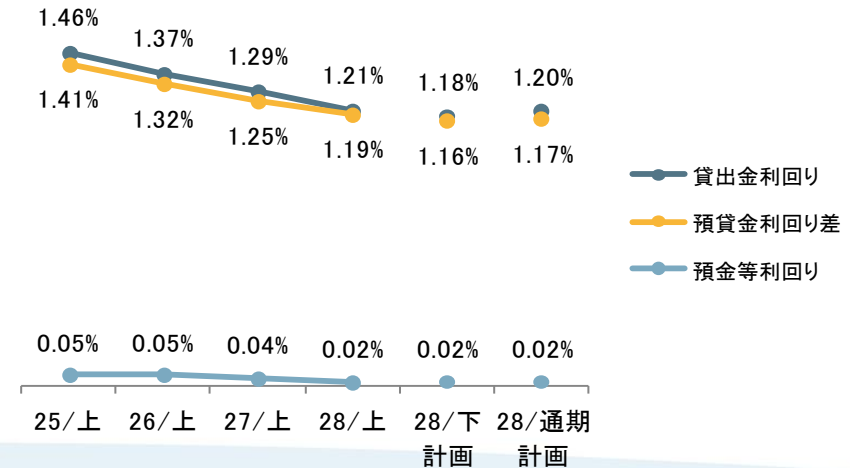
<預金>					28/上増減	(年率)
常陽	74,461	75,990	78,285	80,599	2,314	+2.9%
足利	47,382	49,243	50,279	51,504	1,225	+2.4%
<貸出金>						
常陽	51,913	54,890	57,395	59,346	1,951	+3.3%
足利	37,634	39,943	41,453	42,193	740	+1.7%

利回り

●常陽銀行



●足利銀行



貸出金（1）全体末残・預貸率

◇ 常陽銀行、足利銀行とも、住宅関連ローンを中心に個人貸出金が増加。

貸出金末残は、常陽銀行が前年同期末比+1,517億円（年率+2.6%）、足利銀行が同+561億円（同+1.3%）。

●常陽銀行

（単位：億円）

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
個人	17,852	19,759	21,571	23,102	+7.0%
法人	26,437	26,908	27,116	27,068	△0.1%
公共	7,776	8,023	8,169	8,202	+0.4%
外貨	339	570	904	906	+0.1%
合計	52,405	55,262	57,762	59,279	+2.6%
増減(年率)	-	+5.4%	+4.5%	+2.6%	-
円貨預貸率	70.2%	72.8%	73.8%	74.6%	+0.8%

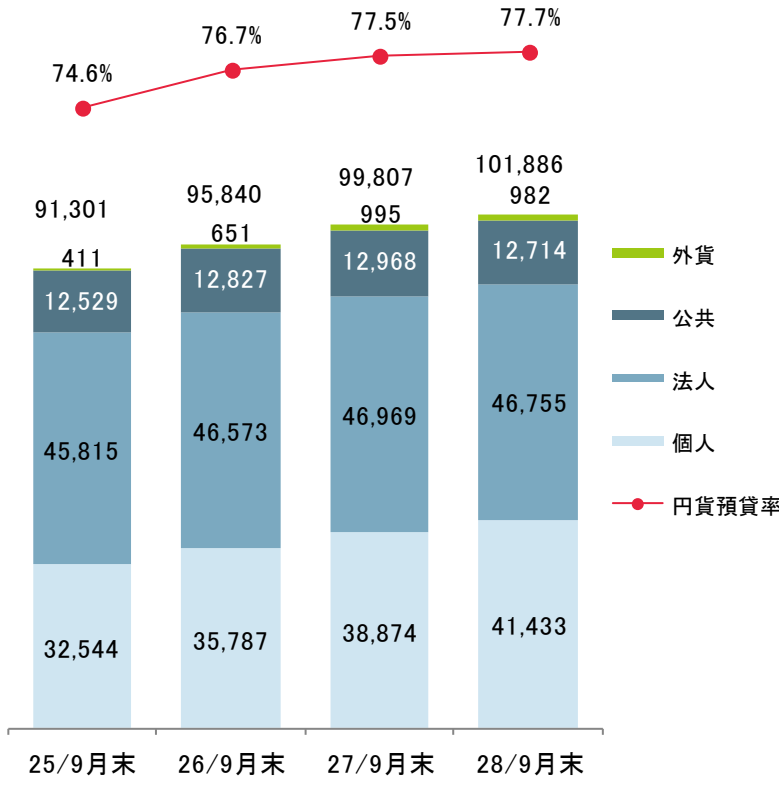
●足利銀行

（単位：億円）

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
個人	14,692	16,027	17,303	18,330	+5.9%
法人	19,377	19,664	19,852	19,687	△0.8%
公共	4,753	4,804	4,798	4,511	△5.9%
外貨	72	80	90	76	△15.3%
合計	38,895	40,577	42,045	42,606	+1.3%
増減(年率)	-	+4.3%	+3.6%	+1.3%	-
円貨預貸率	81.4%	82.6%	83.1%	82.5%	△0.6%

●2行単純合算

（単位：億円）



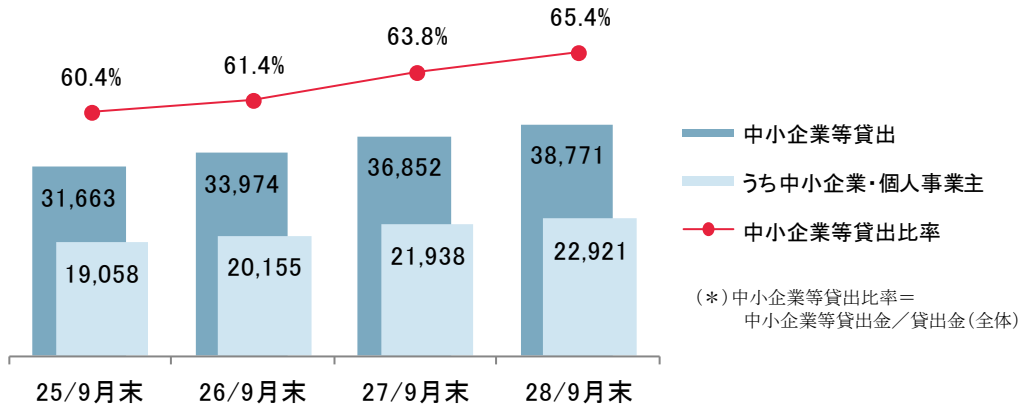
※「個人」は個人事業主を含む。

貸出金（2） 中小企業等貸出金・住宅関連ローン

中小企業等貸出金（中小企業・個人）末残

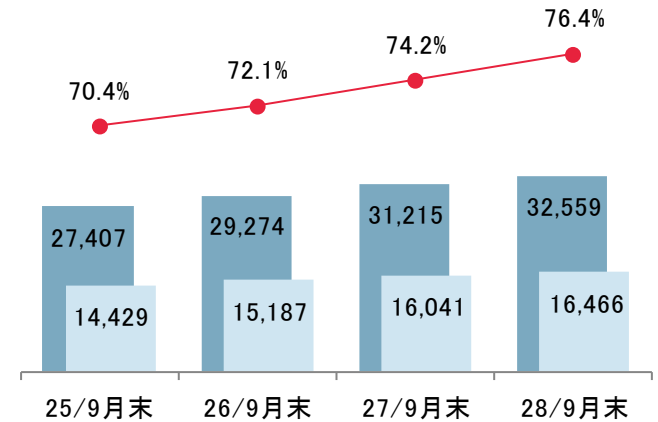
● 常陽銀行

(単位: 億円)



● 足利銀行

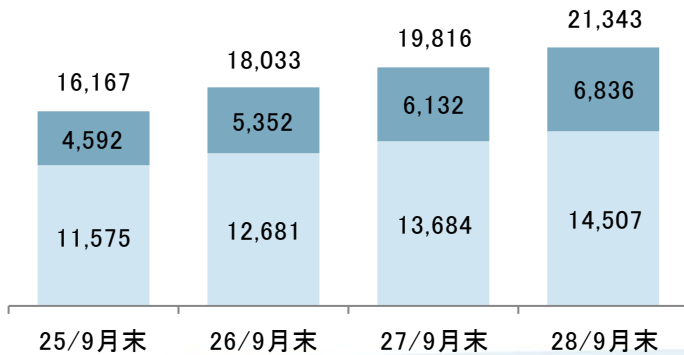
(単位: 億円)



住宅関連ローン末残

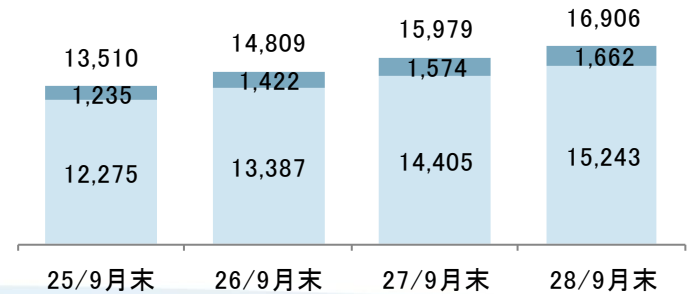
● 常陽銀行

(単位: 億円)



● 足利銀行

(単位: 億円)



預金 末残

◇ 常陽銀行、足利銀行とも、個人・法人・外貨預金が増加。

預金末残は、常陽銀行が前年同期比+1,894億円（年率+2.4%）、足利銀行が同+1,125億円（同+2.2%）。

●常陽銀行

（単位：億円）

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
個人	55,250	56,505	58,120	59,144	+1.7%
法人	14,770	14,770	15,101	15,868	+5.0%
公共	4,058	3,820	3,734	3,192	△14.5%
外貨(*1)	553	579	880	1,525	+73.3%
合計	74,633	75,675	77,836	79,731	+2.4%
増減(年率)	-	+1.3%	+2.8%	+2.4%	
流動性比率(*2)	60.7%	61.8%	62.7%	64.4%	+1.7%

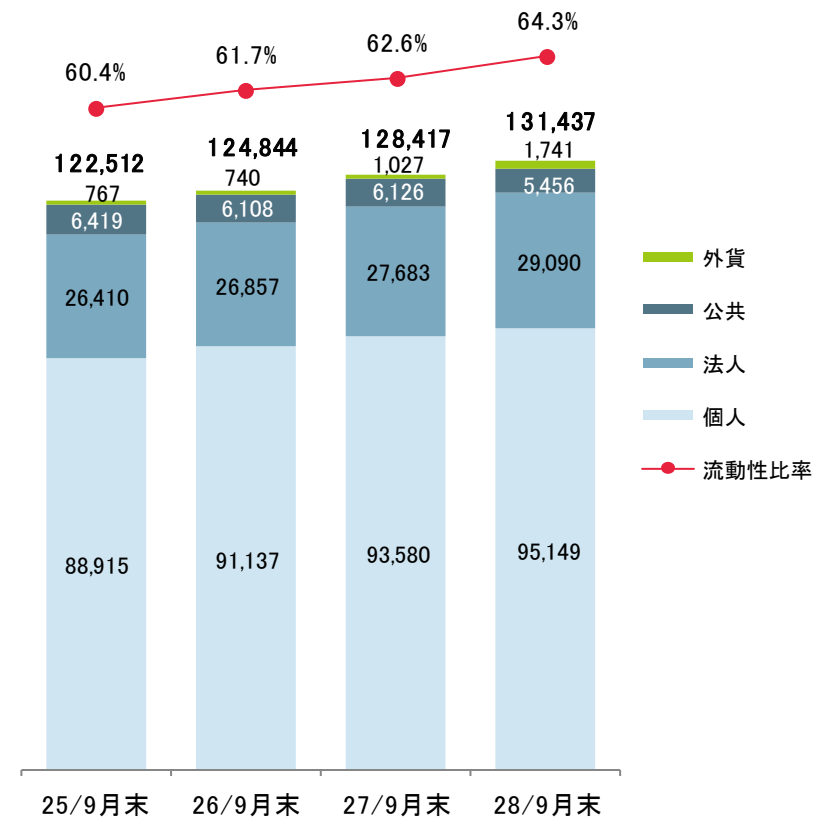
●足利銀行

（単位：億円）

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
個人	33,664	34,632	35,459	36,004	+1.5%
法人	11,640	12,087	12,581	13,222	+5.0%
公共	2,360	2,288	2,392	2,264	△5.3%
外貨(*1)	213	160	147	215	+46.5%
合計	47,879	49,168	50,581	51,706	+2.2%
増減(年率)	-	+2.6%	+2.8%	+2.2%	
流動性比率(*2)	60.0%	61.5%	62.6%	64.1%	+1.5%

●2行単純合算

（単位：億円）



*1 外貨預金には、為替予約付外貨預金を含む。

*2 流動性比率 = 流動性預金末残 / 預金末残

資産・負債（28年9月末）

●常陽銀行(単体)

(単位: 億円)

資産		負債・資本	
貸出金	59,279	預金	79,731
有価証券	25,287	外部調達等	7,238
その他	8,091	資本勘定	5,688
総資産		92,657	
円貨預貸率		74.6%	

●足利銀行(単体)

(単位: 億円)

資産		負債・資本	
貸出金	42,606	預金	51,706
有価証券	13,307	外部調達等	7,890
その他	6,771	資本勘定	3,087
総資産		62,684	
円貨預貸率		82.5%	

●2行単純合算

(単位: 億円)

資産		負債・資本	
貸出金	101,886	預金	131,437
有価証券	38,594	外部調達	15,128
その他	14,862	資本勘定	8,775
総資産		155,341	
円貨預貸率		77.7%	

●円貨預貸率

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末
常陽	70.2%	72.8%	73.8%	74.6%
足利	81.4%	82.6%	83.1%	82.5%
2行単純合算	74.6%	76.7%	77.5%	77.7%

預り資産（１） 預り残高・NISA

- ◇ 常陽銀行、足利銀行とも、金融市場の先行き不透明感等を背景に、投信・保険の販売額が減少。
- ◇ 両行とも、預り資産顧客の裾野拡大に注力。

預り残高

● 常陽銀行

(単位: 億円)

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
投資信託	2,888	3,371	3,612	2,946	△18.4%
保 険	3,736	4,099	4,278	4,441	+3.8%
外貨預金	553	536	582	1,191	+104.4%
国債等	3,185	2,761	2,082	1,683	△19.1%
合 計	10,363	10,768	10,556	10,263	△2.7%
取引先数	-	191,206	191,770	199,223	+3.9%

● 足利銀行

(単位: 億円)

	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
投資信託	2,804	3,172	3,348	3,232	△3.4%
保 険	2,652	2,799	2,952	3,242	+9.7%
外貨預金	212	158	145	214	+47.4%
国債等	1,965	1,621	995	759	△23.6%
合 計	7,633	7,753	7,442	7,449	+0.0%
取引先数	151,130	152,824	150,906	156,267	+3.6%

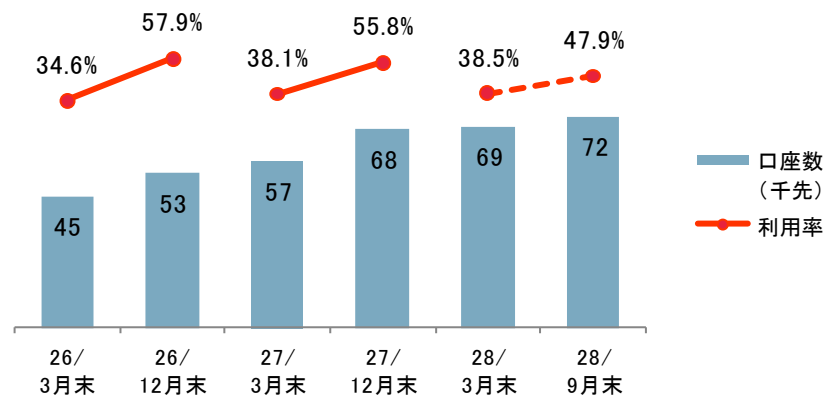
● 2行単純合算

(単位: 億円)

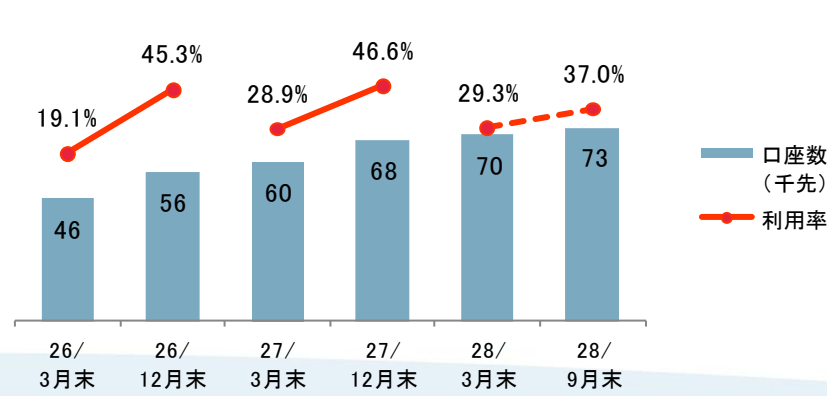
	25/9月末	26/9月末	27/9月末	28/9月末	増減(年率)
投資信託	5,692	6,544	6,960	6,178	△11.2%
保 険	6,388	6,899	7,231	7,683	+6.2%
外貨預金	765	695	728	1,406	+93.0%
国債等	5,150	4,382	3,078	2,443	△20.6%
合 計	17,997	18,522	17,998	17,712	△1.5%

NISA（口座数・利用率）

● 常陽銀行



● 足利銀行



預り資産（２）販売額・手数料

販売額・手数料額

●常陽銀行

(単位:億円)

	販売額						手数料額					
	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比
投資信託	928	1,120	1,311	729	311	△57.2%	19	22	20	17	15	△14.2%
うち株式投信	548	734	676	448	311	△30.5%	-	-	-	-	-	-
保 険	429	444	306	307	165	△46.2%	10	9	13	13	8	△38.5%
外貨預金	534	366	907	775	1,549	+99.9%	2	1	3	2	1	△39.4%
国 債 等	376	289	145	69	91	+32.0%	0	1	0	0	0	+24.1%
金融商品仲介	312	280	520	326	332	+1.7%	1	1	2	1	0	△25.2%
合 計	2,580	2,502	3,191	2,208	2,451	+11.0%	34	36	40	35	26	△25.4%

●足利銀行

	販売額						手数料額					
	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比
投資信託	671	682	767	472	376	△20.3%	23	23	24	19	16	△16.7%
うち株式投信	667	677	736	469	376	△19.8%	-	-	-	-	-	-
保 険	228	231	223	230	169	△26.2%	9	11	11	14	12	△9.5%
外貨預金	62	46	58	84	131	+56.5%	1	0	0	0	1	+64.0%
国 債 等	90	74	27	15	21	+43.0%	0	0	0	0	0	+42.3%
金融商品仲介	3	8	10	22	78	+243.1%	0	0	0	0	1	+94.3%
合 計	1,056	1,042	1,088	824	777	△5.7%	33	35	37	35	32	△9.3%

●2行単純合算

	販売額						手数料額					
	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比	25/上	26/上	27/上	27/下	28/上	27/下比
投資信託	1,600	1,802	2,078	1,201	688	△42.7%	42	46	45	36	31	△15.5%
うち株式投信	1,216	1,411	1,413	918	688	△25.1%	-	-	-	-	-	-
保 険	657	675	530	537	335	△37.7%	19	20	24	27	21	△23.6%
外貨預金	596	413	966	859	1,681	+95.7%	3	2	4	3	2	△12.0%
国 債 等	467	363	173	84	113	+33.9%	1	1	0	0	0	+27.3%
金融商品仲介	315	288	531	349	410	+17.4%	1	1	2	1	2	+22.5%
合 計	3,637	3,544	4,279	3,032	3,228	+6.5%	67	71	77	70	58	△17.3%

有価証券運用 末残・評価損益

- ◇ 常陽銀行は、国債償還分の再投資見合わせから残高減少。外国債券は円高要因により残高減少。
- ◇ 足利銀行も同様に国債残高減少。ポートフォリオ・リバランスにより投資信託等を増加。

末残・評価損益

(単位:億円)

		末残(貸借対照表計上額)					内 評価損益				売却損益
		27/ 3月末	28/ 3月末 ①	28/ 9月末 ②	28/3月末比 ②-① (増減率)	27/ 3月末	28/ 3月末 ③	28/ 9月末 ④	28/3月末比 ④-③	上期	
常陽銀行	国内債券	18,212	17,471	16,324	△1,146	△6.5%	366	443	392	△51	+34
	うち国債	11,805	10,449	9,304	△1,144	△10.9%	241	284	237	△46	
	外国債券	3,827	4,417	4,053	△363	△8.2%	70	85	76	△8	+24
	株式	2,806	2,489	2,294	△194	△7.8%	1,447	1,144	979	△164	+19
	投資信託等	2,507	3,015	2,614	△401	△13.3%	442	251	146	△104	+32
	合計	27,354	27,395	25,287	△2,106	△7.6%	2,326	1,925	1,595	△329	+111
足利銀行	国内債券	8,325	8,093	7,360	△733	△9.0%	151	309	244	△65	+7
	うち国債	3,519	3,515	2,936	△579	△16.4%	75	183	118	△64	
	外国債券	1,687	1,730	1,923	+192	+11.1%	21	24	42	+17	-
	株式	850	776	724	△51	△6.6%	362	294	246	△47	+28
	投資信託等	1,505	2,656	3,298	+642	+24.1%	139	87	35	△51	+24
	合計	12,368	13,257	13,307	+50	+0.3%	675	716	569	△146	+60
2行合算	国内債券	26,537	25,565	23,685	△1,879	△7.3%	517	753	637	△116	+42
	外国債券	5,514	6,148	5,977	△171	△2.7%	92	110	118	+8	+24
	株式	3,656	3,265	3,019	△246	△7.5%	1,809	1,438	1,226	△212	+47
	投資信託等	4,013	5,672	5,912	+240	+4.2%	581	339	182	△156	+57
	合計	39,722	40,651	38,595	△2,056	△5.0%	3,001	2,641	2,165	△475	+172

有価証券運用 デュレーション・売買損益内訳（ご参考）

デュレーション

（単位：年）

		26/3月末	27/3月末	28/3月末	28/9月末
常陽	円貨債券	3.8	3.5	3.4	3.3
	外貨債券	3.8	3.5	3.5	3.5
足利	円貨債券	4.4	4.8	4.9	5.0
	外貨債券	3.4	4.1	4.6	5.1

売買損益内訳

（単位：億円）

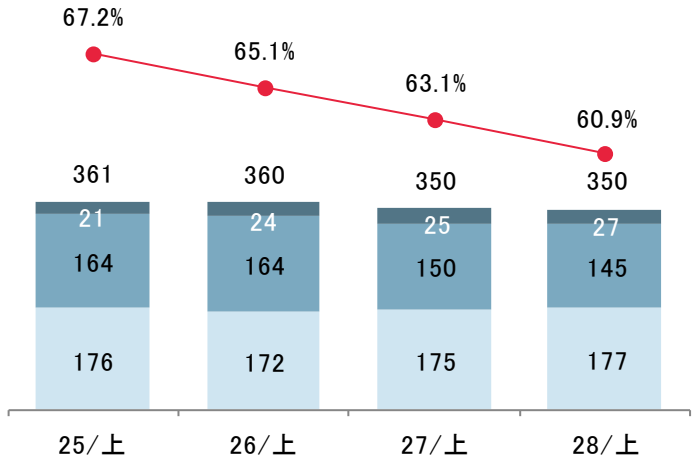
		28/上	内訳
常陽	有価証券売買損益	111	-
	うち国内債券	34	国債+30、公社債等+4
	うち外国債券	24	国債+9、円建外債(CMSフローター債)+14
	うち株式	19	政策投資株式+19
	うち投資信託等	32	ETF+22、J-REIT +10
足利	有価証券売買損益	60	-
	うち国内債券	7	国債+7
	うち外国債券	-	-
	うち株式	28	政策投資株式+28
	うち投資信託等	24	インデックス+4、円債ファンド+22、公社債投信▲2

経費・OHR

◇ 常陽銀行、足利銀行とも経費削減への取組みにより、OHRの低下傾向継続。
 足利銀行の28年度上期OHRは小幅上昇するも、50%台の低水準を継続。

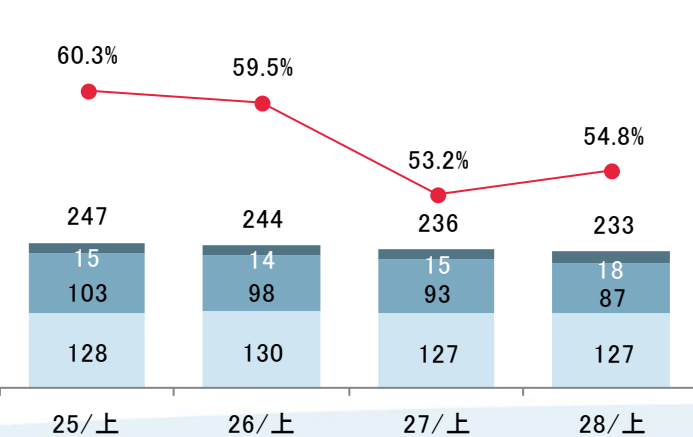
●常陽銀行

(単位:億円)



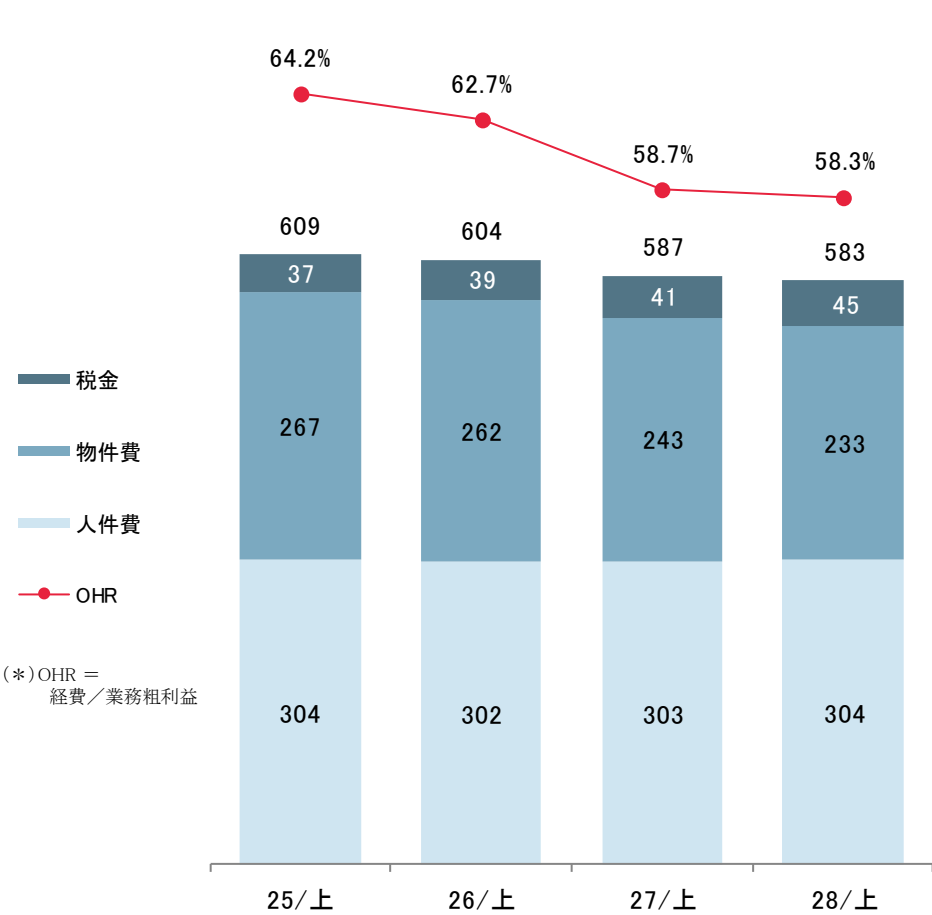
●足利銀行

(単位:億円)



●2行単純合算

(単位:億円)



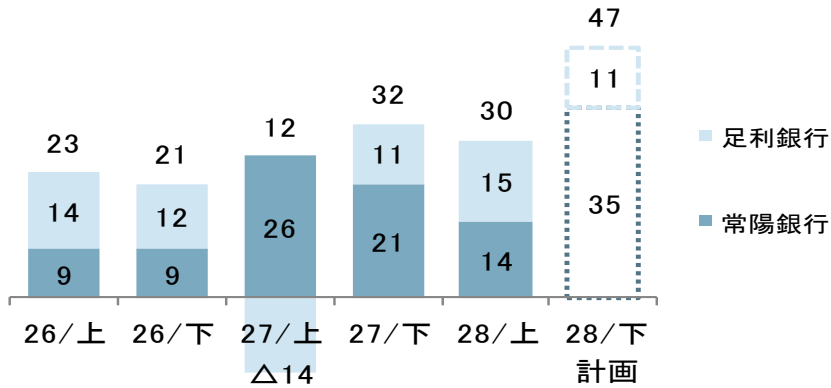
(*)OHR = 経費 / 業務粗利益

信用コスト・開示債権

◇ 常陽銀行、足利銀行とも、信用コストは落ち着いた状況。

信用コスト

(単位:億円)



<参考①>信用コスト率

	25年度	26年度	27年度	28年度 計画
常陽銀行	0.120%	0.032%	0.082%	0.082%
足利銀行	0.193%	0.066%	△0.006%	0.064%

<参考②>企業倒産状況

(単位:件数・億円)

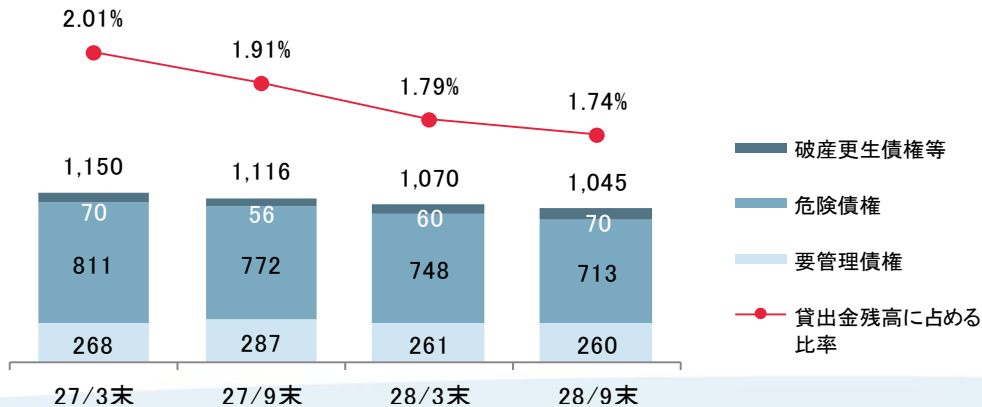
		26/上	26/下	27/上	27/下	28/上
茨城県	件	71	83	53	65	62
	金額	171	320	183	126	104
栃木県	件	62	86	71	59	66
	金額	110	197	62	103	123

* 負債総額1億円以上の倒産状況

開示債権

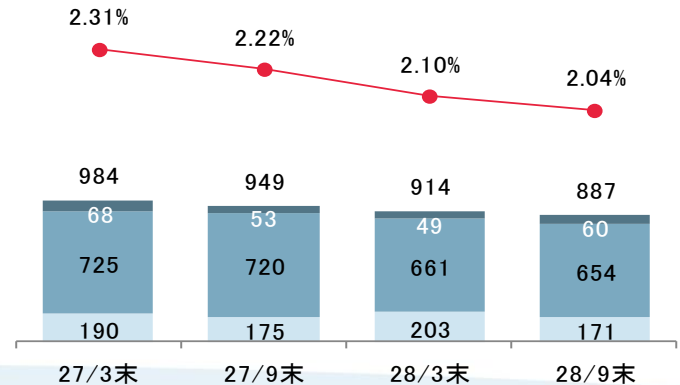
●常陽銀行

(単位:億円)



●足利銀行

(単位:億円)

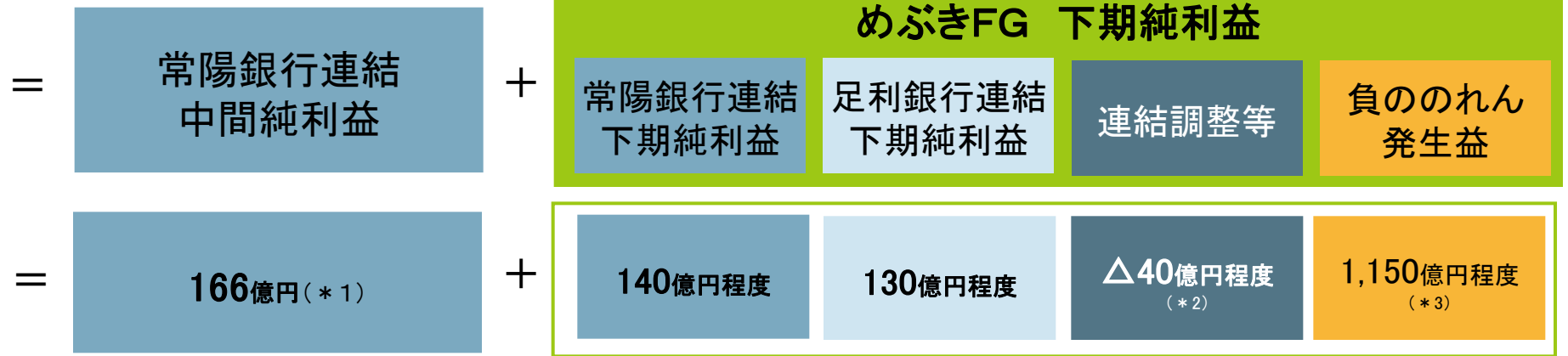


通期業績見通し（1） めぶきFG連結

◇ めぶきFGの28年度通期業績見通しは、1,550億円を計画（負ののれん発生益1,150億円程度を含む）。

● めぶきフィナンシャルグループ 平成28年度通期業績見通し

めぶきフィナンシャルグループ 当期純利益 1,550億円



(*1) 今回の経営統合は、会計上の取得企業が常陽銀行となることから、足利HD連結の中間純利益(120億円)は含まれない。足利HD連結の中間純利益は、経営統合後、めぶきFGの純資産に計上。

(*2) めぶきFGの借入利息等の連単差調整を含む
 (*3) 時価純資産と取得原価の差額が「負ののれん発生益」となり、特別利益に計上。(参考資料(P.26)参照)

● めぶきフィナンシャルグループ 事業計画

(単位:億円)

	27年度	28年度		30年度		(参考)33年度
常陽銀行 連結	310	310		278		371
足利銀行 連結	301	(130)		223		297
2行合算	611	(440)		501		668
連結調整等	—	(1,110)		△36		△27
めぶきFG 連結	—	1,550		466		641

*第1次中期経営計画 30年度まで

*第2次中期経営計画 33年度まで

通期業績見通し（２）子銀行単体

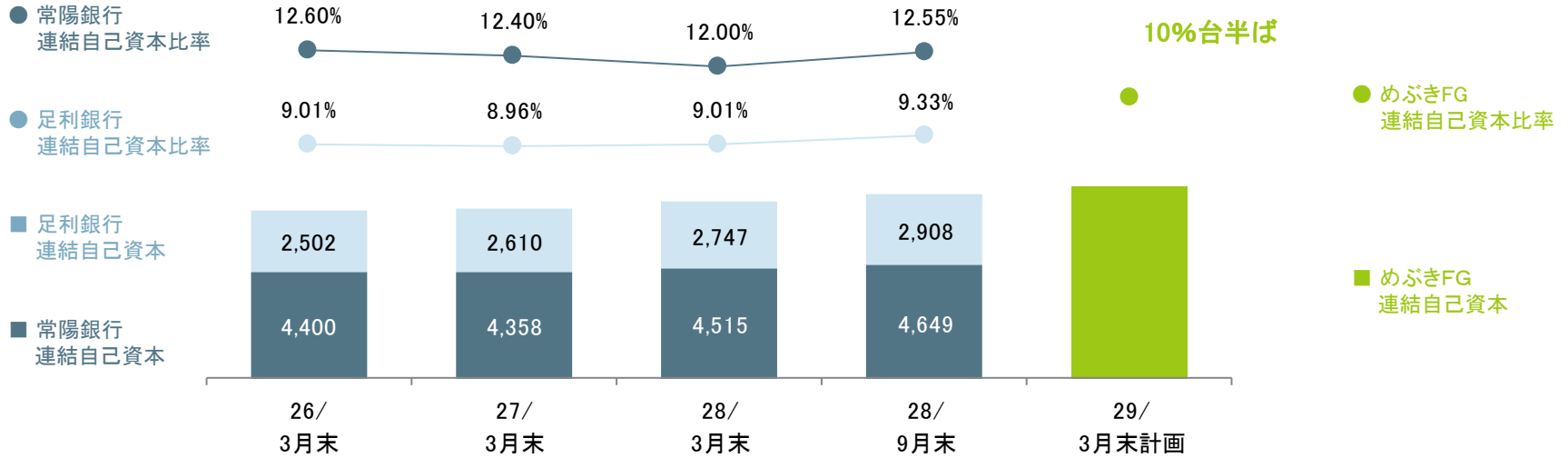
◇ 常陽銀行、足利銀行とも、当初業績予想値(28年5月公表)から変更なし。

2行単純合算の当期純利益(単体)は、490億円。

	27年度通期実績			28年度通期業績予想			前年度比					
	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行合算		常陽銀行		足利銀行	
							増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
業務粗利益	1,958	1,115	843	1,950	1,140	810	△8	△0.4%	+24	+2.2%	△33	△3.9%
資金利益	1,579	898	681	1,500	840	660	△79	△5.0%	△58	△6.5%	△21	△3.1%
役務取引等利益	304	154	149	328	180	148	+23	+7.7%	+25	+16.2%	-	△0.9%
その他業務利益・特定取引等利益 (うち国債等債券損益)	74	61	13	124	120	4	+49	+65.7%	+58	+94.3%	△9	△69.4%
(うち国債等債券損益)	84	76	8	90	90	-	+5	+5.9%	+13	+17.8%	△8	-
経費	1,153	682	470	1,165	680	485	+11	+1.0%	△2	△0.3%	+14	+3.0%
実質業務純益	805	432	373	785	460	325	△20	△2.5%	+27	+6.3%	△48	△12.9%
コア業務純益	720	356	364	695	370	325	△25	△3.5%	+13	+3.8%	△39	△10.8%
一般貸倒引当金繰入額 (a)	△6	△6	-	-	-	-	+6	-	+6	-	-	-
業務純益	812	439	373	785	460	325	△27	△3.3%	+20	+4.6%	△48	△12.9%
臨時損益	13	△12	25	△35	△55	20	△48	△368.2%	△42	+346.9%	△5	△21.1%
うち不良債権処理額 (b)	52	54	△2	75	50	25	+22	+44.0%	△4	△8.6%	+27	-
うち株式等関係損益	72	47	25	40	40	-	△32	△44.9%	△7	△15.6%	△25	-
経常利益	825	427	398	710	405	305	△115	△14.0%	△22	△5.1%	△93	△23.4%
特別損益	△10	△6	△3	1	2	△1	+11	-	+6	-	+2	△73.9%
当期純利益	586	277	308	490	280	210	△96	△16.4%	+2	+0.8%	△98	△31.9%
信用コスト (a) + (b)	45	47	△2	75	50	25	+29	+65.8%	+2	+4.4%	+27	-

自己資本比率・格付け

自己資本比率



※信用リスクアセットの算出方法
 常陽銀行：基礎的的内部格付手法
 足利銀行：標準的手法

<参考> (連結自己資本比率((経過措置なしの場合))

	26/3月末	27/3月末	28/3月末	28/9月末
常陽	11.35%	11.51%	11.16%	11.75%
足利	8.67%	8.64%	8.77%	9.09%

格付け

○ R&I (格付投資情報センター)

○ ムーディーズ

めぶきFG	常陽銀行	足利銀行	常陽銀行
A	A+	A+	A2

株主還元

配当方針

- 新グループとしての成長に向けた資本の確保と株主さまへの適切な利益還元のバランスを考慮し、安定配当を目指す。
- 28年度期末配当は、経営統合記念配当1円を加え、6.5円とする方針です。

株主優待制度

【対象となる株主さま】

毎年3月末日時点の当社株主名簿に記載された1,000株以上をお持ちの株主さま。

(初回:平成29年3月末日)

【株主優待制度の内容】

地元特産品等を記載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの特産品をお選びいただきます。

【1株あたり配当の額】

主体	27年度	28年度	
	年間配当	中間配当	期末配当
常陽銀行 *1	13.0円 *2 (記念配当1円含む)	6.0円	めぶきFG 6.5円 (記念配当1円含む)
足利HD	10.0円 *3 (記念配当1円含む)	5.5円	

- *1 旧常陽銀行株式 28年度年間換算
13.6円＝常陽銀行中間配当6.0円＋めぶきFG期末配当6.5円×統合比率1.17
- *2 創立80周年記念配当1円
- *3 創業120周年記念配当1円

【株主優待制度の概要】

保有株式数	特産品の金額目安	アイテム数
1,000株以上 5,000株未満	2,500円相当	茨城県・栃木県の特産品を中心に 400アイテム以上(*)
5,000株以上 10,000株未満	4,000円相当	
10,000株以上	6,000円相当	

(*)28年度常陽銀行株主優待実績 3167行ム

統合シナジーの進捗(1)

【地域創生】

おいしさ向上品評会 in 水戸	おいしさつながる フードフェスタ in 宇都宮	ビジネスアワード	ものづくり企業 フォーラム
<p>◆ 地域資源を活用した特産品等の商品改善・開発につなげるため、モニター評価を行うテストマーケティングのイベント実施。</p> <p><実施概要(28.10.12開催)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出展企業 100社程度 ・ モニター 400名程度 ・ 評価シート作成 4,600枚超 	<p>◆ 地域資源を活用した特産品等の食品事業者への販路拡大支援、バイヤーへの商品仕入支援のため、商談会のイベントを実施。</p> <p><実施概要(28.11.22開催)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出展企業 300社超 ・ バイヤー 150社程度 ・ 予約商談会実施 450件程度 	<p>◆ 地域の革新的・創造的な優れたビジネスプランを表彰。</p> <p>◆ 本アワード、事業計画セミナー等により事業拡大をサポート。</p> <p><従来の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常陽ビジネス・アワード 27年度応募総数 261件 ・ あしぎんビジネス・グランプリ 同 214件 	<p>◆ 地域のものづくり企業を2行共催で支援。ドイツ・台湾の企業を招聘したものづくり企業フォーラムを開催。</p> <p><実施概要(29.2.22開催予定)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術提案書作成 250件超 ・ パネル展示商談会 300件程度 ・ 大手企業の参加 15社予定



* おいしさ向上品評会の模様



* 常陽銀行ビジネスアワードの模様

【地域交流】

経済講演会

両行の主要地盤において、新FGのご案内にあわせ、有識者による講演会を開催。(28.11-12月開催予定)



【地域交流/組織融合】

アントラズ冠試合

鹿島スタジアムでのアントラズ公式戦マッチスポンサー試合開催。めぶきFGの認知度向上、両行の組織活性化・融合を図る。(28.11.3開催)

人材交流施策

階層別合同研修会開催(延べ1,000名参加)、研修講座等の相互開放(対象を順次拡大)。

統合シナジーの進捗(2) ~Day180プラン~

実施項目		実施施策	10月の実績
施策	チャネル	2行間における振込手数料の本支店化扱い	両行間の振込手数料を、本支店間手数料率へ引下げ。 【対象取引】 窓口、ATM(カード・現金)、インターネットバンキング
		ATMの相互入金	両行のカードをお持ちのお客様が、相手行のATMを利用した入金が可能。
	グループ会社	証券業務の協同	足利銀行のフィナンシャルコンサルタントが常駐する13支店で、常陽証券が取り扱う商品の媒介型仲介を開始。
		リース業務の協同	足利銀行において、常陽リースのオートリースの取扱い開始。
	預り資産	共同ファンドの設定	経営統合を記念して、茨城・栃木に関連する企業の株式を組み入れた投資信託を設定し、両行で販売。
キャンペーン	個人	預り資産・キャンペーン	投資信託・外貨預金・円定期預金の取引(20万円以上)、積立をしていただいたお客さまに抽選で県産品をプレゼント(地元企業の応援、PRも目的)。
		マイカーローン 教育ローンの金利割引	マイカーローン、教育ローンの金利割引キャンペーンを展開。
	法人	法人インターネットバンキング・キャンペーン	法人インターネットバンキングを新規にご契約いただいたお客さまに、契約料および3ヶ月分の月間手数料を優遇。
		シンクタンクセミナー	両行のシンクタンクのセミナーで、それぞれの地域情報・企業動向等を発信。夫々の会員が相手方の会員待遇でセミナーに参加。新たな会員獲得につなげるとともに、経済交流企画の拡大を図る。
			○10月1日より開始
			○10月1日より開始
			○ FG全体の金融仲介実績 販売額 84億円(前年同月比+54億円) うち外債 50億円(同+28億円)
			○ 常陽リースへの情報取次ぎ 取次ぎ件数322件(前年同月比+8件)
			○ FG全体の販売実績 販売件数/金額 4,681件/108億円
			○ FG全体の販売実績 投資信託 139億円(前年同月比+33億円) 外貨預金 6億円(同+5億円) 積立 1,746件
			○ マイカーローン 事前申込1,523件/23億円 実行249件/4億円
			○ 教育ローン 事前申込574件/15億円 実行93件/2億円
			○ FG全体の約定実績 新規契約件数 550件(前年同月比+152件) 有償サービスの追加件数 230件
			○ 相互セミナーの参加実績 5社/7名

【参考資料】 中間期決算の概要

平成28年度中間期決算

	26年度中間期			27年度中間期			28年度中間期								
	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行 合算	常陽 銀行	足利 銀行	2行合算		常陽銀行			足利銀行			
							実績	前年 同期比	実績	前年 同期比	増減率	実績	前年 同期比	増減率	
業務粗利益	963	553	409	1,000	555	444	999	Δ0	575	+19	+3.4%	424	Δ19	Δ4.4%	
資金利益	792	462	330	817	456	361	777	Δ40	429	Δ26	Δ5.8%	347	Δ13	Δ3.7%	
役務取引等利益	141	68	72	148	74	74	144	Δ3	77	+3	+4.0%	67	Δ6	Δ9.3%	
その他業務利益・特定取引等利益	29	22	7	34	25	8	77	+43	68	+42	+168.7%	9	+0	+9.4%	
(うち国債等債券損益)	20	16	4	20	13	7	74	+53	69	+55	+401.3%	4	Δ2	Δ30.4%	
経費	604	360	244	587	350	236	583	Δ4	350	Δ0	+0.0%	233	Δ3	Δ1.6%	
うち人件費	302	172	130	303	175	127	304	+0	177	+1	+0.8%	127	Δ0	Δ0.5%	
うち物件費	262	164	98	243	150	93	233	Δ9	145	Δ4	Δ2.8%	87	Δ5	Δ5.5%	
実質業務純益	358	192	165	412	204	207	416	+3	224	+19	+9.5%	191	Δ16	Δ7.7%	
コア業務純益	337	176	160	391	191	200	341	Δ49	154	Δ36	Δ18.9%	186	Δ13	Δ6.9%	
一般貸倒引当金繰入額 (a)	Δ35	Δ14	Δ21	0	0	-	Δ22	Δ22	Δ9	Δ10	-	Δ12	Δ12	-	
業務純益	393	207	186	412	204	207	438	+25	234	+29	+14.4%	204	Δ3	Δ1.7%	
臨時損益	Δ28	2	Δ30	48	11	36	Δ14	Δ62	Δ10	Δ22	Δ191.6%	Δ3	Δ39	Δ109.0%	
うち不良債権処理額 (b)	58	23	35	12	26	Δ14	52	+40	24	Δ2	Δ8.1%	27	+42	-	
うち株式等関係損益	21	21	Δ0	54	29	24	65	+11	41	+11	+39.9%	24	Δ0	Δ2.2%	
経常利益	365	209	156	460	216	243	424	Δ36	223	+6	+3.1%	200	Δ43	Δ17.6%	
特別損益	Δ5	Δ5	Δ0	Δ3	Δ2	Δ0	Δ3	Δ0	Δ2	Δ0	-	Δ0	+0	-	
中間純利益	250	136	113	319	148	170	292	Δ26	154	+5	+3.9%	137	Δ32	Δ19.0%	
信用コスト (a) + (b)	23	9	14	12	26	Δ14	30	+17	14	Δ12	Δ45.6%	15	+30	-	

【連結】

経常利益	397	234	163	461	241	220	471	+9	241	Δ0	Δ0.1%	230	+10	+4.6%
親会社株主に帰属する中間純利益	270	151	118	316	165	151	327	+10	166	+0	+0.4%	161	+10	+6.6%

【参考資料】開示債権・保全率

●常陽銀行

○金融再生法に基づく開示債権の状況

(単位:億円)

	27/3月末	27/9月末	28/3月末	28/9月末	前年度末比
破産更生債権およびこれに準ずる債権	70	56	60	70	+10
うち破綻先債権	12	8	12	13	+1
うち実質破綻先債権	57	47	48	57	+9
危険債権	811	772	748	713	△35
要管理債権	268	287	261	260	△0
小計	1,150	1,116	1,070	1,045	△25
正常債権	55,827	57,089	58,524	58,749	+225
合計	56,978	58,205	59,594	59,795	+200
貸出金等残高に占める比率	2.01%	1.91%	1.79%	1.74%	△0.05%

○開示債権に対する保全率 (28年9月末)

(単位:億円)

【部分直接償却後】	破産更生債権 およびこれに 準ずる債権	危険債権	小計	要管理債権	合計
開示債権残高 (A)	70	713	784	260	1,045
担保保証等による保全額 (B)	66	430	497	68	566
非保全額 (C)=(A)-(B)	4	282	286	191	478
貸倒引当金 (D)	4	206	210	35	246
保全額 (E)=(B)+(D)	70	637	708	104	813
保全率 (E)÷(A)	100.0%	89.3%	90.3%	40.2%	77.8%
(参考)部分直接償却前					80.4%

●足利銀行

(単位:億円)

	27/3月末	27/9月末	28/3月末	28/9月末	前年度末比
破産更生債権およびこれに準ずる債権	68	53	49	60	+11
うち破綻先債権	16	16	16	21	+5
うち実質破綻先債権	51	37	33	39	+6
危険債権	725	720	661	654	△6
要管理債権	190	175	203	171	△31
小計	984	949	914	887	△27
正常債権	41,579	41,801	42,621	42,574	△47
合計	42,564	42,750	43,536	43,461	△74
貸出金等残高に占める比率	2.31%	2.22%	2.10%	2.04%	△0.06%

(単位:億円)

【部分直接償却後】	破産更生債権 およびこれに 準ずる債権	危険債権	小計	要管理債権	合計
開示債権残高 (A)	60	654	715	171	887
担保保証等による保全額 (B)	41	382	424	64	488
非保全額 (C)=(A)-(B)	19	272	291	107	398
貸倒引当金 (D)	19	141	161	32	193
保全額 (E)=(B)+(D)	60	524	585	96	681
保全率 (E)÷(A)	100.0%	80.0%	81.7%	56.2%	76.8%
(参考)部分直接償却前					78.9%

【参考資料】「負ののれん」について

【企業結合の方式】

株式交換＜平成28年10月1日＞

足利HD : 株式交換完全親会社

常陽銀行 : 株式交換完全子会社

【企業結合会計(逆取得に該当、パーチェス法を採用)】

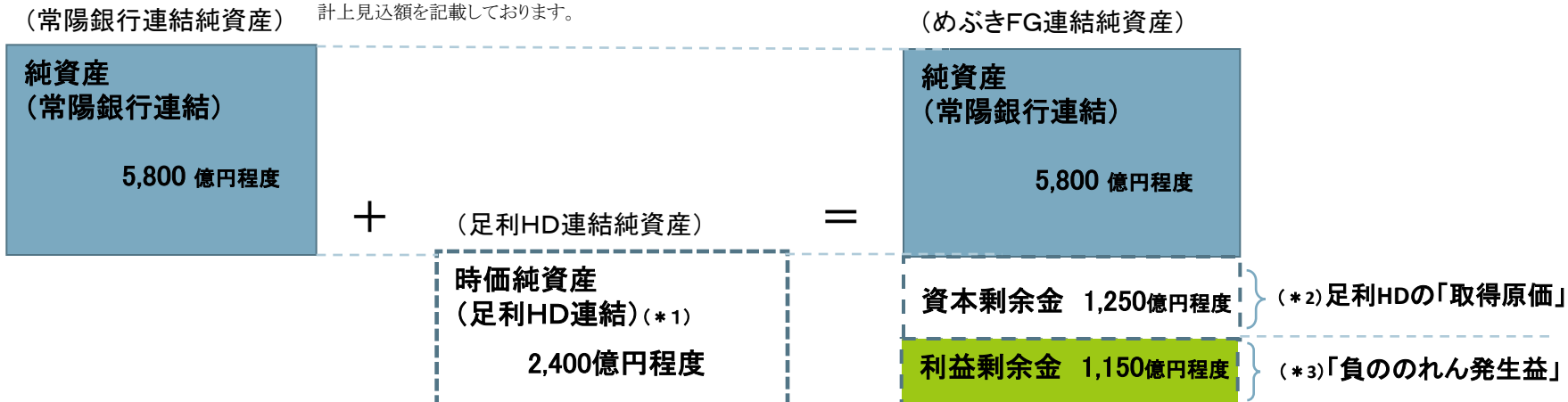
負ののれん発生益を特別利益に1,150億円程度計上

常陽銀行 : 取得企業

足利HD : 被取得企業

【イメージ図】

※負ののれん発生益は現在算定中であり、
計上見込額を記載しております。



○ 足利HDの「連結時価純資産」と「取得原価」の差額が「負ののれん発生益」となる。

「連結時価純資産」(*1)

足利HDからの受入資産・負債を時価評価し、足利HDで計上していた正ののれんを控除した金額。

足利HDの「取得原価」(*2)

パーチェス法に伴う取得原価は、経営統合時における足利HDの時価総額に相当し、資本剰余金に計上。

◇足利HDの調整後株式数÷1.17(統合比率)×常陽銀行の株価(最終売買日9/27終値)等

「負ののれん発生益」(*3)

損益計算書において「特別利益」に計上し、純資産の部は「利益剰余金」となる。

本件に関するお問合せ先

株式会社 めぶきフィナンシャルグループ 経営企画部

TEL 029-233-1151

E-mail ir@mebuki-fg.co.jp

URL <http://www.mebuki-fg.co.jp/>

【ご注意】

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の有価証券等の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部または一部は予告なしに修正または変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取巻く環境の変化などにより実際の数値と異なる可能性があります。